

全国大会で最優秀賞！ 「国東ゆめ弁当」国東高校JRC

全国の高校生が地元の食材を使った料理のアイデアを競う「食の甲子園inやまがた全国大会」が10月31日（日）に山形市で開催され、九州・沖縄ブロック代表の国東高校が最優秀賞に輝きました。

11月11日（木）、同校JRC42人の代表として大会に出場した清末大地君、本田匠君、山住沙耶さんの3人が、豊田信敏校長と顧問の浅野昌子先生と一緒に、最優秀賞獲得の報告に市役所を訪れました。

「食を通じた地域活動が評価されました。これからも感謝の気持ちを忘れずにがんばりたいです」など生徒一人ひとりが感想を述べました。



▲（左から）浅野先生、豊田校長、本田君、山住さん、清末君、野田市長

国東警察署長から感謝状 振り込め詐欺防止ロボット・国東高校

振り込め詐欺の注意を呼びかけるロボットを作った国東高校メカトロニクス科に、国東警察署長から感謝状が贈られました。10月29日（金）、国東警察署で行われた贈呈式では、農木寿郎国東警察署長から、代表の只森翔吾君（3年）に感謝状が手渡されました。

同科の製作した仁王像の姿をしたロボットは、大分銀行国東支店に設置され、人に反応して、手と首を動かしながら「そん振り込み大丈夫かえ」と注意を呼びかけています。



▲（左から）担当の松尾吉展先生、只森翔吾君、農木寿郎国東警察署長

豊の国ねんりんピック

第21回豊の国ねんりんピックが、10月31日（日）を主日程とし、大分県立総合体育館など14会場で開催され、各市町村の代表者約4,000人が技を競いました。

国東市からはゲートボールなど8種目に約100人が参加し、日頃の練習の成果を発揮しました。ゲートボール交流大会では、安岐（塩屋）チームが準優勝を飾るなど優秀な成績を残しました。



伊美小学校児童会が車いすを寄贈

11月15日（月）、国見保健福祉センターで、伊美小学校児童会から国東市社会福祉協議会へ車いすが贈られました。伊美小学校では平成15年からリングブルを集め始め、地域の方々も収集に協力して、これまでに7年間で410kgを集めました。贈呈式は、児童会役員が出席して行われ、代表して児童会長の甲斐大介君から野田侃生会長へ車いすが贈られました。



伊美地区防災訓練

11月7日（日）、国見町の伊美地区周辺で防災避難訓練が実施されました。「紀伊半島沖及び四国沖を震源とするマグニチュード8.6の東南海・南海地震が同時に発生し、津波が発生した」という想定で実施され、約140の方が、班長さんや消防団の先導で、指定避難所への避難を行いました。また、避難後は消防職員による負傷者手当の実演講習を行いました。

